

～ 学 校 の 様 子 ～

体 力 調 査・・・6月1日(月)～5日(金)

6月2日(水)は、全校一斉の体力調査を行いました。この日の種目は、校庭で「ソフトボール投げ」「立ち幅跳び」、体育館で「反復横跳び」「上体起こし」です。「反復横跳び」「上体起こし」は、1年生は6年生に、2年生は5年生に見本を見せてもらったり、数を数えてもらったり、足を押さえてもらったりして、行いました。その他の種目(50m走・20mシャトルラン・握力・長座体前屈)は、学年や学級で取り組みました。自分の記録を伸ばそうと、子供たちは、頑張っていました。



読 書 旬 間・・・6月1日(月)～12日(金)



読書旬間に向けて、5月28日(木)のテレビ放送で図書委員の児童が、低・中・高学年向けにそれぞれ「おすすめの本」を紹介しました。

読書旬間では、朝の時間を中心に読書をして、読んだ本の中からおすすめの本を選び、「おすすめ本カード」に書いて友達に紹介する取組をしました。各クラス5名の「おすすめ本カード」が図書室前に掲示されました。休み時間になると多くの子供たちが図書室前に集まり、クラスの代表児童のカードを鑑賞していました。

社会科見学(小作浄水場):4年生・・・6月4日(木)

小作台小学校の近くにある小作浄水場へ見学に出かけました。浄水場の方から多摩川の水をろ過したり、消毒したりして水をきれいにしているという説明を聞いた後、実際に施設の中を見学しました。汚れが徐々に取り除かれ、きれいな水になっていく工程を確かめることができました。見学の最後に、小作浄水場の水を飲ませていただき(冷水器にて)、帰校しました。



狂言体験授業:6年生・・・6月10日(水)



「子供のための伝統文化・芸能体験事業」として能楽協会の方に来ていただき、狂言「柿山伏」を鑑賞したり、体験をしたりしました。「柿山伏」では、狂言師の方の独特の言い回しや笑い声、ゆっくりとした動きなどに込められた表現を考えながら、真剣に鑑賞しました。その後、「柿山伏」についての説明を聞き、座っての挨拶の仕方や歩き方(すり足)、動物の鳴き声、泣く声などの表現技法を体験しました。

受け継がれてきた伝統文化に触れる良い機会となりました。

稲作体験(田植え):5年生・・・6月14日(土)



羽村市内の5年生が根がらみ前水田で田植え体験を行いました。農業委員や小作地区委員の方々に教えていただきながら、横一列に並んで一步一步後退しながら、丁寧に苗を植えました。泥の中に初めて足を入れた児童も多く、柔らかい地面に苗が立つように植えることに苦勞していましたが、とても貴重な体験になりました。学校では、バケツに稲を植えて成長の様子を観察しながら、学習を深めていきます。

※学校支援ボランティアへのご協力、ありがとうございました。

水泳指導開始・・・6月22日(月)～

排水設備の修繕のため開始が遅れていた水泳指導が22日より始まりました。どの学年も1回目の水泳指導では、楽しい気持ちを抑え、丁寧に約束や人数確認(バディー)の方法を確かめました。安全管理を第一に、児童が自分の目標に向かって泳力を高められるように指導していきます。保護者の皆様には、持ち物の準備や朝食を取ることに、睡眠時間の確保などのご協力をお願いします。



～ 遠足や移動教室の様子 ～

名栗移動教室:5年生・・・5月29日(金)～30日(土)

1日目の「名栗の森ガイドハイク」では、ガイドの方の話を聞きながら、宿舎周辺の自然の様子を観察しました。その後行った「火起こし体験」では、初めて体験する子が多く、火起こしの大変さを実感していました。午後の「グループチャレンジ」では、グループの仲間と協力し合い、活動を楽しむことができました。2日目は、プラネタリウムを鑑賞したり、間伐材を使ったキーホルダー作りを行ったりしました。帰校式では、名栗元気プラザの方に、気持ちの良い挨拶ができていたことや時間を守って行動することができていたことを褒めていただきました。



多摩動物公園遠足:3年生・・・6月12日(金)



電車とモノレールを使い、多摩動物園へ出掛けました。動物園に到着すると、クラスごとに「昆虫体験プログラム」を行いました。ナナフシ、カマキリ、コオロギ、カブトムシの幼虫、森のゴキブリ、ザリガニ(昆虫ではありません)の触り方を教えてもらい、触れ合いました。子供たちは、注意事項を守りながら、自分の腕を歩かせたり、手のひらの上でじっとさせたりしながら、昆虫の様子をよく観察していました。午後からは、雨がひどくなる予報だったため、予定を変更し帰校しました。